

タワレコ企画「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」

第7弾に柴田聡子が決定

特集ページを掲載したフリーペーパー配布。直筆サイン入りポスタープレゼント。

PRESS RELEASE

タワーレコードでは、札幌出身のシンガーソングライター柴田聡子のニューアルバム『がんばれ！メロディー』発売を記念し、タワーレコードの独自企画「未来ノ和モノ」第7弾に彼女を起用したキャンペーンを開催します。

今回のキャンペーンでは、柴田聡子が新宿店で LP レコードを物色する様子を撮り下ろした「未来ノ和モノ」コラボポスターを制作。3月5日（火）よりタワーレコード店頭で掲出し、さらにニューアルバム『がんばれ！メロディー』をご購入いただいた方の中から抽選で5名様に、柴田聡子の直筆サイン入りコラボポスターを差し上げます。

また、柴田聡子を表紙や中面で特集したフリーペーパーの配布や、新宿店でのインスタイベントの実施も決定しました。

世代や国境を超えて愛される日本国内の注目アーティストを紹介する「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」を通じ、柴田聡子をタワーレコード全店で猛烈プッシュしていきます。

タワーレコード オンライン 柴田聡子 特集ページ

<https://tower.jp/article/campaign/2019/02/28/01>

①「未来ノ和モノ」コラボポスター掲出

掲出店舗：タワーレコード、TOWERmini 全店（全国73店舗）※TOWERmini もりのみやキューズモール店を除く

掲出期間：3月5日（火）～3月18日（月）

②「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」フリーペーパー 柴田聡子特集

配布店舗：タワーレコード、TOWERmini 全店（全国73店舗）※TOWERmini もりのみやキューズモール店を除く

配布開始日：3月5日（火）先着でのお渡しにてなくなり次第終了。



「未来ノ和モノ」コラボポスター 柴田聡子

※次項へ続く

③抽選で5名様に 柴田聡子直筆サイン入り

「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」ポスターをプレゼント

ニューアルバム『がんばれ！メロディー』を(PCD-18862)をタワーレコードおよびTOWERmini全店、タワーレコード オンラインにてご購入いただいた方に柴田聡子直筆サイン入り「未来ノ和モノ」コラボポスターが抽選で5名様に当たる応募抽選付ポストカード(「未来ノ和モノ」コラボポスター絵柄)を先着で差し上げます。応募〆切：2019年4月7日(日)

※PC・スマートフォンからのご応募が必須です。※ご応募にはタワーレコードメンバーズへの登録およびレシート番号の入力が必要です。

④柴田聡子 インストイベント ライブ&サイン会

ニューアルバム『がんばれ！メロディー』(PCD-18862)を、タワーレコード新宿店、渋谷店、秋葉原店、横浜ビブレ店、池袋店、吉祥寺店のいずれかでご購入いただいた方に先着で、サイン会参加券をお渡し。イベント当日は、ご購入いただいたCDとサイン会参加券をご持参下さい。

日時：2019年3月28日(木) 19:00～

場所：タワーレコード新宿店 7F イベントスペース (観覧フリー)

※商品のご予約は店頭その他にお電話、タワーレコードホームページ(<http://tower.jp/>)の店舗予約サービスが対象。

※イベントについての問い合わせ先：タワーレコード新宿店 (03-5360-7811)

柴田 聡子 プロフィール

1986年札幌市生まれ。大学時代の恩師の一言をきっかけに、2010年より都内を中心に活動を始める。ギターの弾き語りでライブを行う傍ら、2011年夏と冬に自身で録音した2枚のデモCD(計20曲)、2012年6月三沢洋紀プロデュース多重録音による1stアルバム「しばたさとこ島」を、2013年8月にはバンドサウンドによる12インチ・アナログレコードシングル「海へ行こうかEP」を、2014年6月には再び自身で録音した2ndアルバム「いじわる全集」を発売。演劇の祭典、フェスティバル/トーキョー13では1時間に及ぶ独白のような作品「たのもしむすめ」を発表するなど、歌うことを中心に活動の幅を広げる。2015年は6月に2種類のライブアルバム発売を経て、9月、山本精一プロデュースによる3rdアルバム「柴田聡子」を発売。2016年6月、初の詩集「さばーく」を発売。同年、第5回エルスール財団新人賞<現代詩部門>を受賞。『文学界』『すばる』『現代詩手帖』などにも寄稿し、



詩人としても注目を集める。2017年5月、岸田繁(くるり)、山本精一のプロデュース参加を始め、錚々たるミュージシャンたちと紡いだ待望の4thアルバム「愛の休日」をリリース。2018年、1月号より現在に至るまで、雑誌『文学界』にてエッセイ「きれぎれのハミング」を好評連載中。『すばる』4～6月号にて3回連続巻頭フォトエッセイ「こんなことしていいのか日記」を担当。アナログ・マスタリング / カッティングまで本人が完全監修した4thアルバム「愛の休日」のLPレコード発売に続き、11月、ライブではすでにキラーチューンの座を確立している『ワンコロメーター』を7inch EPで発売。2019年3月6日には待望のニューアルバム『がんばれ！メロディー』の発売が決定。初のバンドツアー『柴田聡子 TOUR 2019 “GANBARE! MELODY”』を全国8都市で開催することも決定している。

◆「未来ノ和モノ～JAPANESE FUTURE GROOVE～」とは ◆

日本国内で活躍し、海外でも注目を集めているアーティストをタワーレコードのバイヤーが厳選してブックアップしていく企画。タワーレコード店頭でのコーナー設置はもちろん、フリーペーパーの発行や撮り下ろしポスターの掲出など、リアル店舗ならではのアプローチを展開中。

■コンセプト

そのサウンドは、機能性を損なわずに時代を超越する。

そのサウンドは、新たな機能性を見出だされ時代を超越する。

20年後、30年後、世界中の音楽ディガーに発見され、興奮し、語り継がれる日本の音楽。

フロアを揺らす音楽。

決して消費される事のない音楽。

音楽はタイムマシン。

盤は回り、そのサウンドは未来へと繋がって行く。

■過去発行誌



第1弾 小袋成彬
(2018年4月24日発行)



第2弾 STUTS
(2018年9月4日発行)



第3弾 LUCKY TAPES
(2018年10月2日発行)



第4弾 向井太一
(2018年11月27日発行)



第5弾 七尾旅人
(2018年12月11日発行)



第6弾 CHAI
(2019年2月12日発行)